



瑞南小だより

第17号

令和8年1月21日
発行責任者 伊藤雅幸



新年を迎えました！



2026年が始まり、1月8日（木）には授業が再開し、学校へ子どもたちの元気な声が戻ってきました。

各学級では、今年1年の目標や頑張りたいことなどを話し合い、「今年もみんなで頑張ろう！」という思いをもって、学校生活を再スタートいたしました。

全国的には、インフルエンザの流行が見られておりますことから、手洗いやうがいの徹底、適切な換気など、感染防止対策を講じ、子どもたちの健康管理に努めて参りますので、ご家庭においてもお子さんの健康状態を把握いただきますようお願いいたします。

新たな年がスタートし、歴史と伝統ある本校が、引き続き「地域とともにある学校」としてより一層発展していけるよう、128名の児童一人一人の輝く笑顔を大切に、全教職員が一丸となって教育活動にあたってまいりますので、保護者・地域の皆様におかれましては、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



友情を深めた「冒険活動教室」

1月13日（火）～15日（木）の2泊3日で、5年生が冒険活動教室を実施しました。

小学校で初めての宿泊体験となり、不安や期待が入り混じる中、子どもたちは豊かな自然の中で、冬の厳しい寒さに負けず、主体的な活動や困難克服体験を通して感動や成就感を味わうとともに、集団生活のきまりを守ることや助け合い・励まし合いを通して、これまでの友情を一層深めることができました。

1日目

学校での出発式を終えた後、バスに乗り込み「いざ！冒険活動教室へ」。

到着後は入所式を行い、その後「園内写真オリエンテーリング」を実施しました。午後は「イニシアティブゲーム」「ナイトハイク」を実施し、温かいお風呂に入って、ロッジでは生活班で楽しく過ごしました。



2日目

午前中は「登山」、午後は「杉板焼き」。

2日目になり、子どもたちも少し疲れ気味でしたが、寒さに負けずみんなで協力し活動することができました。お風呂に入り、夕食を食べ、お布団に入ったら、すぐに眠りにつきました。



3日目

最終日。朝食を食べロッジの片付け。「来たときよりも美しく！」できました。

最後の活動「野外炊飯」ではカレーを作り、みんなでおいしく食べ、お世話になった冒険活動センターに別れを告げました。

学校へ戻り、家族の顔を見て、子どもたちはホッとしたような笑顔になりました。

この3日間で、とても成長した5年生でした。



中学校訪問

1月16日（金）、6年生が瑞穂野中学校を訪問しました。

これは、小学校6年生が中学校へ進学するに当たっての不安を少しでも取り除けるよう、全市一斉に行っているもので、当日は中学生から学校生活について説明を受けた後、5時間目の授業と部活動を参観しました。

